



2月号

2019年

月	火	水	木	金	土	日
1/28 	29	30	31	1	2	3 SSK 作文倶楽部 キッズラボ 新小1～3 体験会・説明会
4 	5	6	7	8	9	10 
11 	12	13	14	15	16	17 
18 	19	20	21	22	23	24 地球応援団！COSMOS 「SNOW FESTIVAL」
25 	26 	27 	28 			

☆最終授業日は、2月22日（金）です。

☆2月23日（土）～3月4日（月）は、シーガルスクールはお休みです。

☆新年度の授業は、3月5日（火）から始まります。



は、休塾日です。

お問い合わせ

シーガルスクール

0587-56-1461



ホームページからも
ご覧いただけます！



シーガルスクール

Instagram
はじめました！



月	火	水	木	金	土	日
1/28 	29	30	31	1	2 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	3 ☆キッズラボ 月1回クラス SSK 作文倶楽部 キッズラボ 新小1~3 体験会・説明会
4 	5	6	7	8	9 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	10 
11 	12	13	14	15	16 ☆キッズラボ 月1回クラス ◆SST年長 土曜日クラス キッズラボ ウィンター セミナー	17 
18 	19	20	21	22	23 地球応援団！COSMOS 「SNOW FESTIVAL」	24
25 	26 	27 	28 			

☆1月29日(火)~2月1日(金)のキッズラボはお休みです。

☆SST・SSK・作文倶楽部・Leptonの最終授業日は、2月22日(金)です。

☆2月25日(月)~3月1日(金)は、シーガルスクールはお休みです。

☆新年度の授業は、3月2日(土)から始まります。



は、休塾日です。

お問い合わせ

シーガルスクール

052-800-0931



ホームページからも
ご覧いただけます!



シーガルスクール
Instagram
はじめました!



2月のご案内

SSK・作文倶楽部・キッズラボ 体験会・公開説明会開催

国語・算数を通じて、本物の「論理的思考力」を育むコース、SSK（シーガル・スーパー・キッズ）と、作文を通じて「自分を表現する力」を身につけるコース、シーガル作文倶楽部の無料体験会と説明会を同時開催します。学校のカリキュラムにとらわれない独自の教材と、低学年の子どもたちの特性を活かしたテンポの良い授業で、子どもたちの将来に通じる、本物の学力を伸ばしていきます。

また、「科学する心」を育てる理科実験コース、キッズラボの無料体験会と説明会も同時開催します。本格的な実験を通して、子どもたちの興味・関心を引き出し、科学的思考力や鋭い観察眼を養います。

中学受験の準備としても最適なSSK、作文倶楽部、キッズラボをぜひ一度ご体験ください！

★くわしい開催日時などにつきましては、別途配付しました説明会・体験会のご案内をご覧ください。

新年度のご案内

3月より始まる新年度を迎えるにあたり、2月に以下のご案内を配付いたしますので、必ずご確認ください。

- ・受講クラスのお知らせ
- ・2019年度スクールカレンダー（休校日やイベント実施日を示した年間予定です）
- ・2019年度キッズラボカレンダー（キッズラボ受講生のみ）※セカンドのみ

ご不明な点がございましたら、スタッフまでお問合せください。

最終授業日のお知らせ

今年度最後の授業は、2月22日（金）です。

2月25日（月）～3月1日（金）（ファーストは、3月4日（月）までは、シーガルスクールはお休みとなりますのでご注意ください。なお、新年度の授業は3月2日（土）から始まります。（新小1クラスは、4月2日（火）からになります。）受講されるコースの初回授業日については、別紙「受講クラスのお知らせ」にてご確認ください。

シーガル文庫より

2月中は、文庫の整理と点検のため、図書の出しを停止させていただきます。

なお、シーガル文庫の本をお持ちの方は、最終授業日までに必ずご返却ください。



シーガルスクールからのラブレター

冬の寒さが続く中、シーガルスクールでは残り1ヵ月で新年度を迎えようとしています。年度の変わり目には、ご家庭でも今後の学習方針などについて改めて考える機会も増えることでしょう。今回は、改めてシーガルスクールでの学びについてみなさまにお伝えしたいと思います。

『大空を飛ばたくカモメのように自由な心を持った子どもを育てたい』そんな思いから始まったシーガルスクールも、今年で27年目を迎えます。27年といえば四半世紀を過ぎ、シーガルスクール第一期生も社会に出て、立派にそれぞれの道歩んでいます。長い時が過ぎましたが、27年前も今も変わらず、子どもたちのための場所でありたいという想いがここにあります。

すべての子どもたちには、知的好奇心が旺盛にあり、「知りたい!」「伸びたい!」と願う欲求を潜在的に持っています。自分が疑問に思っていたことが明快な答えと結びついた時、子どもたちは驚きと共に、他にたとえようもないほどの喜びに包まれ、満足を得るものです。ですが、子どもたち自身でこの経験を得ることはなかなか難しいこと。つまり、その機会や環境を作ることは、周りの大人の役目なのです。もしかしたら、昔の方がこういった環境や機会が、自然に子どもたちの周りに多くあったのかもしれない。

今の日本では子どもたちが社会に出る前は、全てを点数や成績で評価されますが、学校生活が終わった後の人生はそうではありません。点数や成績で評価されることに慣れた子どもたちが、社会に出た時に求められるものは、学んだ知識を現場に適用し有効に活用していくための能力。知識だけあっても使い方、つまり「課題発見・解決力」、「コミュニケーション能力」が無くては太刀打ちできないのです。それらは、単に様々な経験をしたからといって身につくものではなく、その経験の中で“どんなことに心を動かされ、何を感じて学んできたのか”によって身につくもの。同じ経験をしていても何も感じることなく、考えることなく何となく過ぎてしまう子もいれば、一つひとつ自身の糧にしていける子。根本的に何が違うのかは、受け取る側のココロ。だからこそ、様々な経験をする前にそのココロをしっかり育むことが必要なのです。

本来、大地の養分と水分を吸い上げ天に伸びる大輪を咲かす花のように、子どもの知的好奇心とは、新たな知識や経験を絶えず吸い上げ、常に成長へと繋げる力があります。しかし、その種を蒔かなくては、花は咲きません。そして、その種を蒔くことは今しかできないのです。どんなタイミングで情報や知識、経験といった養分を与えることができるか。私たちシーガルスクールは、そんな子どもたちにとっての養分であり、一人ひとりがこれから歩いて行く道で、きちんと人間力を身につけながら“その子にしか咲かすことの出来ない花”をたくさん咲かせていけるように、伸びしろのある力を磨いていく場であり、たくさんの刺激、コトバ、学び、体験を子どもたちに提供し続けていきます。

